

コーセー、80周年を機に、南アルプス工場を稼働 エネルギーの地産地消モデルを推進し、製造時のCO₂排出ゼロへ ～2040年までに当工場で使用する熱源を100%水素に切り替えへ～

株式会社コーセーホールディングス(本社:東京都中央区、代表取締役社長:澁澤 宏一)は、2026年7月9日、山梨県南アルプス市において、コーセーとして国内3つ目の生産拠点となる南アルプス工場を本格稼働し、同日に稼働式を行いました。当工場では、山梨県が誇る豊富な水を化粧品づくりに最大限活用するほか、CO₂を排出しない山梨県産の「グリーン水素^{*1}」や、県営水力発電由来の電力を採用し、エネルギーの“地産地消モデル”を推進します。



当社は、中長期ビジョン「Vision for Lifelong Beauty Partner—Milestone2030^{*2}」の達成に向け、さらなるグローバル成長の加速を図るべく、生産体制強化の一環として当工場を建設しました。“工場探しは水源探し”であるという考えのもと、化粧品製造に欠かせない清澄な水に恵まれた山梨県に拠点を構え、企業メッセージ「美しい知恵 人へ、地球へ。」に基づき、人と自然環境が共生するサステナブルな工場として稼働していきます。あわせて、稼働開始を契機に環境への取り組みを一層強化し、その中核を担う環境戦略として、水ストーリー「Water, Life, Beauty^{*3}」を策定・公開しました。

人と自然環境が共生するサステナブルな工場

工場内での水資源の循環に積極的に取り組むとともに、山梨県の豊かな水資源を活用したエネルギーの“地産地消モデル”を推進します。化粧品製造に不可欠な熱エネルギーは、山梨県が推進する「やまなしモデルP2Gシステム^{*4}」によって、米倉山電力貯蔵技術研究サイトで製造されたグリーン水素を活用します。2040年までに従来の化石燃料から段階的に100%水素に転換する計画です。さらに、県営水力発電由来の「CO₂フリー電力」を採用しているほか、山梨県の日照時間の長さを活かし太陽光による自家発電も行います。なお、水力発電によるCO₂フリー電力で、建設工事に用いるエネルギーのすべてをまかなうのは、全国で初めての事例になります。



水素トレーラー

また、工場内物流の自動化で省人化と作業負荷軽減を両立し、デジタルを用いて熟練工の技術を誰もが再現できるようにするなどして、効率的かつ安定して高品質なモノづくりを実現しています。働く人を中心に考える「ヒューマンファースト」を掲げ、過酷な作業の機械化やアシスト設備の導入により、安全で高効率な生産体制を構築しています。

当工場では、山梨大学と共同で、工場の敷地内で採取される水の由来について研究を行ってきました。稼働式では、最新の生産ラインを披露するとともに、大学との研究発表も行いました。さらに本日15時頃には、当工場生産された最初の製品がトラックへ積み込まれ、全国に向けて出荷されました。



(株)コーセイホールディングス 代表取締役会長 兼 グループCEO 小林 一俊

本日、関係者の皆さまの温かいご支援のもと、南アルプス工場が稼働の日を迎えました。当社が創業以来大切にしてきた“工場探しは水源探し”という考えのもと、10年以上にわたり検討を重ね、この山梨県南アルプス市にたどり着きました。創業80周年という節目に、工場を稼働できることは大変感慨深く、この地から世界へ商品をお届けできることを大変うれしく思っています。化粧品づくりにおいては、水は最も重要な原料であり、地域の暮らしや自然を支える大切な財産です。私たちはこの水の恵みに感謝し、未来へ受け継ぐ決意を込めて、水ストーリー「Water, Life, Beauty」を公開しました。南アルプス工場は、私たちの「水」に対する想いを体現する最前線の拠点です。地域の皆さまとともに、持続可能な社会の実現に貢献し、この地から世界へ新たな価値を届けてまいります。



(株)コーセイホールディングス 代表取締役社長 兼 グループCOO 澁澤 宏一

日頃より当社を多方面から支えてくださっている関係者の皆さまと共に、南アルプス工場の稼働を迎えられましたこと、心より厚く御礼申し上げます。この度、最新鋭の設備と豊かな自然環境という最高の舞台が整いました。この新工場に真の命を吹き込み、価値を生み出していくのは、他でもない「人」の力です。従業員一人ひとりが、連綿と受け継いできたモノづくりの精神を胸に、新しい技術やアイデアを形にまいります。激しく変化するグローバル市場において、当工場を新たなイノベーションの源泉とし、ここ南アルプスから世界中のお客さまへ、これまでにない新しい「美」と「感動」をお届けしていくことこそが次なる挑戦です。



山梨県知事 長崎 幸太郎 様

株式会社コーセイホールディングス様の南アルプス工場の稼働を心よりお祝い申し上げます。本県を選んでいただいたことは大きな喜びであり、名水の地山梨から世界で愛される製品が生み出されることを誇りに思います。本県が供給する水力発電のCO₂フリー電力や県産グリーン水素を活用したエネルギーの地産地消の取り組みにより、世界に誇るサステナブルな工場として発展されるとともに、雇用創出や地域経済の発展に寄与されることを期待しています。



南アルプス市長 金丸 一元 様

南アルプス工場の稼働を心よりお祝い申し上げます。世界中の消費者に信頼される製品を本市から発信していただけることを、大変誇らしく感じております。株式会社コーセイホールディングスの皆様には、これまでも環境保全活動や地域貢献活動を通じて本市と良好な関係を築いていただいております。こうしたご縁のもと、この地に新たな生産拠点が誕生したことを大変うれしく思っております。今後も地域と企業がともに発展し、より良い未来を築いていけるよう、引き続き連携を深めてまいりたいと考えております。



※1グリーン水素:

熱源として活用するときには排出するものは水のみ。再生可能エネルギーを使って発電された電気を使い、水を電気分解して得られた水素。製造時にもCO₂を排出しない特徴がある。

※2中長期ビジョン:<https://koseholdings.co.jp/ja/info/mid/>

※3水ストーリー「Water, Life, Beauty」: <https://koseholdings.co.jp/ja/sustainability/environment/water/>

※4やまなしモデルP2Gシステム:

米倉山電力貯蔵技術研究サイト(山梨県甲府市)にて。太陽光発電の余剰電力を水素製造装置で吸収し、製造された水素を工場等の熱需要などで利活用する新たな事業モデル

参考資料

【関連リリース】

・コーセー、「南アルプス工場」の第一期建設開始と今後の計画について～2026年、「人」と「地球」の双方に向き合う、サステナブルな工場へ～

2024年2月14日発行:<https://koseholdings.co.jp/ja/kose/news/8478/>

・コーセー、南アルプス工場のエネルギーに「水素」を活用

山梨県が誇る水を活用した、エネルギーの“地産地消モデル”構築に着手 ～山梨県の豊かな水資源の活用による持続可能な社会構築に係る基本合意書を締結～

2024年6月14日発行:<https://koseholdings.co.jp/ja/kose/news/8683/>

・「名水の地」ブランド化推進事業の取り組みを支援 ～企業版ふるさと納税を活用し山梨県に1千万円を寄附、受納式を実施～

2026年2月27日発行:<https://koseholdings.co.jp/ja/news/9868/>

【南アルプス工場 概要】

所在地: 山梨県南アルプス市野牛島2847番1

敷地面積: 110,763m²

施工期間: 2024年7月着工、2026年2月竣工

主な生産ブランド: 『コスメデコルテ』、『雪肌精』、『ONE BY KOSÉ』などのスキンケア製品

延床面積: 39,280m²

建物構造: 地上 3階 S造(鉄骨造)

投資額: 380億円

従業員数: 90名(26年6月末現在) ※今後、製造状況により最大稼働時は300名を予定しています。

【(株)コーセー 国内の主要生産拠点】

・群馬工場

所在地: 群馬県伊勢崎市境伊与久1913

稼働: 1979年(昭和54年)

敷地面積: 88,987m²

生產品目: 化粧品・コスメタリー製品

・狭山工場

所在地: 埼玉県狭山市富士見2201

稼働: 1964年(昭和39年)

敷地面積: 106,161m²

生產品目: 化粧品

このニュースに関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。
株式会社コーセー コーポレートコミュニケーション室 TEL 03-3273-1514(直通)